

第5回

人権は宝

2018年は世界人権宣言70周年です

# 対話をとおして “人権教育”に 出会いなおす

～自分の中にある  
複数のアイデンティティを  
みつめる～

みなさんは「複合差別」や「ダブルマイノリティ」という言葉を聞いたことがありますか？

現在の日本社会では個別のマイノリティ問題については、理解をする必要があるという考えがようやく広がってきています。しかし、二重、三重、幾重のアイデンティティをもつマイノリティの方々にとって、まだまだ見えない壁が存在しています。彼ら／彼女らの目からみて、この社会はどのような社会でしょうか。

今回はろうと性的マイノリティをキーワードに、さまざまなマイノリティとしての背景をもつ山本芙由美さんと語り合います。二重のマイノリティの方々の中には、どのような見えない壁があるのでしょうか。

多様性を強みとする社会について、  
一緒に考えませんか？

カタリテ：山本芙由美

ファシリテーター：金和永

キキテ：金夏琳

(プロフィールは裏面を参照)

※手話通訳があります

LGBTQにも  
ろう者がいます

ろう者にも  
LGBTQがいます

2019年 3月9日 (土) 午後2:00～午後4:30 <受付1:45～>

(一財) アジア・太平洋人権情報センター

会場：ヒューライツ大阪 セミナー室

(地図・詳細は裏面を参照)

定員：25人

参加費：500円 (ヒューライツ大阪会員 300円)

主催：ヒューライツ大阪 (一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター)



ヒューライツ大阪  
HURIGHTS OSAKA

お申込・お問合せ：webmail@hurights.or.jp

TEL 06-6543-7003

FAX 06-6543-7004

# 対話をとおして“人権教育”に出会いなおす 第5回 自分の中にある 複数のアイデンティティをみつめる



やまもと ふ ゆ み

## カタリテ：山本芙由美

ろうLGBTQを支援する団体 Deaf LGBTQ Center代表。  
兵庫教育大学大学院博士前期課程修了（特別支援教育専攻）。日本財団の支援を得て2015-2017年ギャロデット大学（米国）で、ろうLGBTQ学を専攻。その後、2018年フィリピンのろうLGBTQコミュニティの活動調査を実施。現在、「ろう×LGBTQサポートブック」の発行や動画制作、講演、原稿執筆、手話通訳者トレーニング実施など幅広く活動中。

きむふあよん

## ファシリテーター：金和永

大阪大学大学院博士後期課程。  
大阪市生野区コリアタウンにあるNPO法人クロスベースのスタッフ。大学では、哲学の「対話」とくに「子どもと一緒にする哲学」について学び実践しながら外国ルーツの子ども・若者の居場所づくりの活動に関わる。クロスベースの活動を通して生野という地元につながり直している。



きむはりむ

## キキテ：金夏琳

ヒューライツ大阪 職員。韓国・ソウル生まれ。韓国語・日本語・英語を背景に育つ。2011年、日本に留学生として来日し、大学・大学院でジェンダー、セクシュアリティ、社会学について学ぶ。大阪大学大学院人間科学研究科博士前期課程修了。

会場：

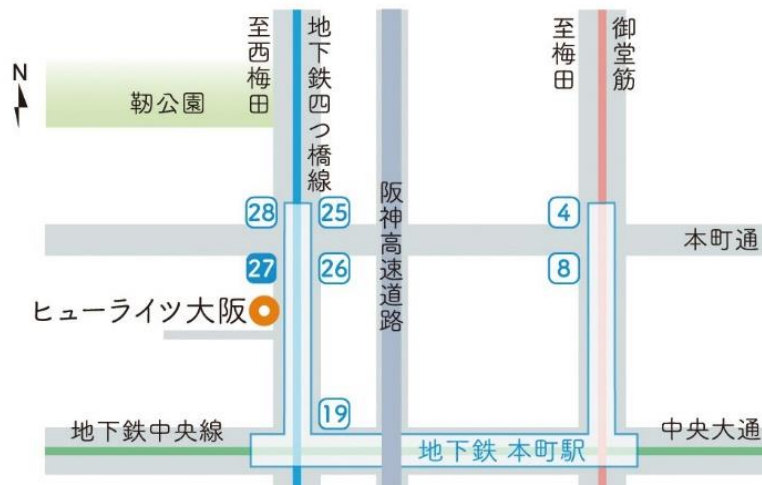
ヒューライツ大阪  
セミナー室

大阪市西区西本町1-7-7  
CE西本町ビル8F

【最寄り駅】

地下鉄四つ橋線「本町駅」  
27番出口右側すぐ

（1階に和菓子屋「高砂堂」、  
右側入り口すぐエレベーターあり）



アクセスマップ